（ N01 ）

行 政 視 察 報 告 書

令和６年７月１５日

長浜市議会議長　様

長浜市議会議員　伊藤喜久雄 [redacted]

私が出席した次の行政視察の結果について報告します。

記

１．視察等名　　行政視察

２．視察期間　　令和６年７月８日（月）～ ７月９日（火）

３．視察場所及び目的
①広島県三次地区医療センター
地域医療連携推進法人「備北メディカルネットワーク」について
②香川県三豊市「みとよ市民病院」
完全個室化導入の経過と運営について
③のじまスコーラ
閉校の小学校リノベーションについて

４．調査内容感想等
■地域医療連携推進法人「備北メディカルネットワーク」について

① 設置以前の備北医療圏の状況
医療機関がそれぞれの課題に個別で対応。医師不足対策は、個別にリクルート。安産管理や感染防止での連携やへき地赴任医師にとっての問題点対応を行う。

② 2017年4月の法人設立までの経過について
全国で最初の法人設立で先例がなかった。法人設立までの期間が短く、時間的な余裕がなかったが2026年度に許可を得る。

③ メリットとデメリット

長 浜 市 議 会

・地域医療構想の実現

複数の医療機関をグループ化・相互に連携させ、ガバナンスを統一、医療機能の分担、業務連携を可能とする地域医療構想の実現

地域医療連携推進法人内で病床の融通ができ、知事が認めれば病床の移動が可能。

・病床再編、患者情報の一元化、医薬品や医療機器の共同購入

・医師や看護師他コメディカルの研修体制や交流人事が実現

※課題として

地域医療連携法人には「医師派遣の権限」がないので、今後、高齢化や人口減少の中での医療提供体制の構築や診療所医師の高齢化対策、訪問診療、オンライン診療への対応などの課題解決に向け、今後の広島県の主導力や環境整備に向けた法律制定に期待されていました。

■完全個室化導入の経過と運営について（三豊市立「みとよ市民病院」）

※病院の概要

平成 28 年 11 月　建替え原案を市議会に示す

29 年 12 月　市議会永康病院特別委員会がローコスト建築提案

30 年 2 月　市立病院建設特別委員会で

地上 6 階、延床面積 9,290 ㎡、一般病床 46 床

療養病床 46 床、精神病床 30 床　計 122 床

総事業費 40 億円以内（消費税別）　ECI 方式

令和 2 年 10 月～令和 4 年 3 月

建設工事

4 年 3 月　竣工

①キッカケ

新病院建設にあたり、総合政策アドバイザーを委嘱した伊関友伸城西大学経営学部教授から「病院の特色を出し魅力を高めるため個室を中心とした病室構成とし、差額ベッド料は取らないようにしてはどうか」、との提言があり、市長が方針決定。市議会特別委員会でも反対なし。

②計画段階の問題点

個室を中心とした病室構成により、割高となる工事費を４０億円以内

におさめること。

ベッド周りのケアゾーンの確保、トイレ前スペースの生活ゾーンとしての利用、車椅子でのトイレ使用、ベッド搬送時の障害性等の観点から、トイレを窓側・廊下側のどの位置に設置するか検討。

③メリットとデメリット

感染拡大のリスクが回避され、移動等の作業が激減した。コロナクラスター時のゾーニングがスムーズに行えた。患者様のプライバシーが保たれ、家族との面会時も周囲患者への気遣い等の配慮が緩和され喜ばれている。

費用面においても個室代が無料なので患者様やご家族から喜ばれている。

半面、多床室の時は一度に観察や検温が行えたが、個室になったことで患者対応に時間がかかるようになった。清掃や環境整備（トイレ等）に時間を要する。高齢者には、せん妄や不穏による転倒リスクがあり、センサー付きベッドや転倒防止ブザー、転倒予防マットの導入が必要となった。

④完全個室の診療報酬請求と個人負担

現在、差額ベッド代は請求されていないが、経営改善のため公立病院経営強化プランの中で、トイレや風呂等の設備面に着目しての差額ベッド代徴収の検討を予定。

⑤経営状況

医師不足対策として香川大学医学部付属病院で寄付講座を開設。

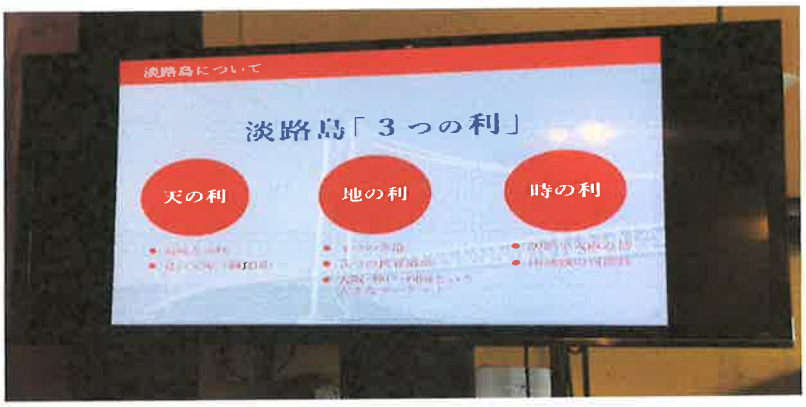
地域医療構想における役割の明確化については、「回復期・慢性期病床」を有しており、地域医療構想で不足している一般病床（回復期）を地域包括ケア病床として４６床を運用。

■閉校の小学校をリノベーション（のじまスコーラ）

地域活性のシンボル拠点として、地元でも大人気の複合型施設で、淡路島の食材を使った本格イタリアンレストランが大人気。

パソナグループが 2008 年から兵庫県淡路島で「人材誘致」による地方創生に挑戦され、島内での多くの雇用を創出と地域資源を活かした施設の一つ。イベントの開催などを通じて国内外から多くの方が訪れている。

のじまスコーラがある淡路島西海岸には 16 施設があり「農業」（自然に囲まれた約 38,000 ㎡の広大な敷地で農・食・住をテーマにしたアクティビティ実施）・「文化」（世界各地からプロのアーティストが集結したパフォーマンス披露）・「キャリア形成」（パソナ日本創生大学校）・「健康」（イノベーションフォーラム）・「教育」（淡路キッズガーデン）をテーマにして多彩な施設運営が展開されている。



・行政視察の結果を本市にどのように反映させるか

地域医療連携推進法人「備北メディカルネットワーク」の取組みは、全国で初めての取組みで、全国でも同様の連携推進法人が立ち上がってきており、地域に存在する複数の医療機関が連携をするメリットを感じました。今後、長浜市の病院再編への取組みの参考事例となりました。

「みとよ市民病院」の完全個室化は、時代を先取りした事例であり、湖北病院建替えの参考となりました。

のじまスコーラは、外部資本の進出がキッカケとなっていますが、交流人口や関係人口増加の取組みの成功事例として参考にしていきたい。